

自然感

# くすのき

yumi



## 季節感

水辺に普通に群生する、一年草で秋の訪れと共に金平糖のような花が際立ってくる… 別名の牛の額は葉の形による。

『ミゾソバ』

平成23年11月3日  
太宰府市観世音寺沿い  
大塚俊樹



## 熊洞居人独言

#67

kuma が今行ってる仕事の一つとして、竜岩自然の家のガイドブックを造っている。竜岩自然の家とは、宝満山の東側の山麓にある自然観察の基地である。宝満山は自然観察が出来る山として、地元の住民を始め福岡地区の人達や福岡県民、北部九州の人達に親しまれている山である。年間の登山者は数十万人に達しており、九州で一番登山者が多い山でもある。登山者の中には5千回以上登った人が3人おられ、三千回以上も数十人おられる。登山ルートとしては、殆どの方が大宰府側にある竜門神社からスタートされている。しかし、自然観察を兼ねて登山しようと思えば、東側斜面・筑紫野市御笠地区を流れている宝満川の上流部から登った方が、素晴らしい自然と触れ合うことが出来る。

宝満山は、古代から信仰の山として祭られている山である。水田耕作が始まったのは、現在の福岡市南部にある板付遺跡での発掘調査から、縄文時代後期3800年前頃であることが判っている。日本での水田耕作の始まりの頃である。この時代から、現在の福岡南部から筑紫野付近に掛けて、次第に住民が増えてきている。この地域では各地に古代の遺跡＝地域住民の生活の跡があることが判っている。この古代の住民達を守っていたのが、宝満山に住む神様であった。古代～近世の人達は御笠山と呼んでいた。「御笠」という名前の始まりは弥生時代から古墳時代に掛けてのことであると推定されている。「御笠」の名の起こりに関しては、次回に話そうと思っている。

竜岩自然の家は、事務所の横に「竜岩」と呼ばれる巨大な花崗岩の岩があり、以前は此所に「竜岩小学校」があった。この小学校には宝満川の最上流にある3つの集落、柚須原・本道寺・香園の子供たちが通学していた。しかし、現在は宝満川中流部の上部にある「吉木小学校」に併合されており、筑紫野市が自然の家に造り替えた。kuma は今、竜岩自然の家ガイドブックの編集作業を行っている。宝満山が古代から現代まで人々に愛されている山であることから、自然の歴史も含めて、東山麓の案内を行うためである。

## ◆お知らせ◆ 都市公園で自然観察会 6

☆日時：11月20日(日) 集合：14時00分 ~ 解散：16時00分

☆開催場所：春日公園の旧公園管理センター〔自然かんさつ館〕

春日公園の植物や昆虫や動物などをゆっくりと観察します。

連絡先：田村 耕作 TEL092-400-1765〔FAX兼用〕

Eメール [kurabird-tamura@nifty.com](mailto:kurabird-tamura@nifty.com)



↑【写真】公園内の池で見かけました。

**日本野鳥の会 福岡 主催**

※参加費：100円（中学生以下無料）

11/20（日） 12/18（日）  
 天拝山探鳥会（筑紫野市）  
 時間：9:00～12:00  
 集合：天拝山歴史自然公園  
 問合せ：092-920-7112（山本勝）

11/26（土） 12/24（土）  
 久末ダム探鳥会（福岡町）  
 時間：8:00～11:00  
 集合：久末ダム多目的広場横駐車場（管理事務所下）  
 問合せ：0940-33-7846（高原和幸）

12/4（日）  
 今津探鳥会（福岡市西区）  
 時間：9:00～12:00  
 集合：玄洋高校西側道路  
 問合せ：092-891-9005（神園道男）

12/10（土）  
 大濠公園探鳥会（福岡市中央区）  
 時間：9:00～12:00  
 集合：ポート乗り場前  
 092-573-1827（森健児）

12/11（日）  
 和白海岸探鳥会（福岡市東区）  
 時間：9:00～12:00  
 集合：JR 和白駅前公園  
 問合せ：092-606-0012（山本廣子）

12/6（火）  
 県営春日公園（春日市）  
 時間：10:00～12:00  
 集合：旧公園管理センター前  
 問合せ：090-7390-3561（小野仁）

**福岡植物友の会 主催**

11/20（日）  
 背振山系（福岡佐賀県境）  
 タカノツメ・ツルリンドウ  
 要予約 参加有料  
 092-575-3131（北野星二）

**日本野鳥の会 筑後 主催**

※参加費：100円（中学生以下無料）

11/20（日）  
 鎮西湖・筑後川・小瀬川  
 （久留米市）

時間：9:00～12:00  
 場所：筑後川左岸・大城橋下グラウンド  
 問合せ：0942-38-8519（溝田泰博）

**三国丘陵の自然を楽しむ会 主催**<http://mikunikyuryo.blog107.fc2.com/>

観察会の様子 三国・松永

12/3（土）  
 自然観察会（植物・昆虫・野鳥など）  
 集合：九州歴史資料館駐車場  
 時間：9:30～12:30  
 問合せ：092-920-3072（松永）

参加費：大人のみ 200円（保険料込）  
 その後の予定は1月7日  
 ブログは 三国丘陵  ですぐ  
 にヒットします。

**久留米の自然を守る会 主催**

12/4（日）第394回例会  
 高良山キノコ観察会とキノコ汁会

高良山をキノコの観察をしながら、  
 四季の森を通り、森林公園へいきます。  
 時間：10:00～15:30  
 集合：高良内幼稚園駐車場  
 会費：300円  
 定員：20名 要事前申し込み  
 持ち物：筆記用具、水筒、帽子  
 共催：久留米市農政部生産流通課  
 問合せ：0942-46-8622（古賀）



草刈後・散歩道にころがっていたカヤネズミの赤ちゃん 三国・松永 九歴周囲(籬保跡地)観察会にて

**和白干潟を守る会 主催**

11/26（土）  
 守る会定例会議  
 時間：10:30～13:00  
 集合：和白干潟を守る会事務所  
 問合せ：092-606-0012（山本廣子）

11/26（土）  
 クリーン作戦と自然観察会  
 時間：15:00～17:00  
 集合：海の広場 駐車場なし  
 長靴・軍手があると便利  
 問合せ：090-1346-0460（田辺スミ子）

11/27（日）  
 和白干潟まつり  
 時間：11:00～15:15  
 会場：和白干潟・海の広場  
 バードウォッチング・ネイチャーゲーム・コンサート・バザーなど

## ◇◇ご案内◇◇ 2011九州自然協議会 福岡 ◇◇

農業を通して、地域づくりや安全な食べ物などについて、いろいろと体験したいと思います。

◆日時 12月10日(土) 13時 ~ 11日(日) 14時

◆日程(予定)

- 10日13時 黒木町の四季菜館(下記の住所を参照)に集合、開会と自己紹介。  
その後、ゆっくりと四季菜館の周辺を見学します。  
18時 夕食・学習会・交流会 この時間帯が中心になると思います。  
11日7時起床 朝の散歩・朝食  
福岡の伝統的なお正月の注連縄作りを体験する  
※昼食を挟んで、14時頃解散予定。

◆宿泊 : 四季菜館 ※男女別に雑魚寝です。寝具は有りますので持参する必要なし。

◆参加費 : 6,000円 ※1泊3食(10日夕食・11日朝食と昼食)と注連縄作り材料代を含む。  
尚、夕食には合鴨農法で活躍したカモのお肉を加えてもらいます!

◆持参品 : 洗面具・防寒着・自分流の観察道具・夕食後の交流会用差し入れ(任意)など

◆募集人数 : 30名程度

◆申込み方法 : 名前・性別・年齢・住所・電話番号(携帯もしくは固定電話)・電子便のアドレスを明記の上、下記申込先にご連絡ください。

なお、遅れて参加、夜だけ参加などの方は、その予定をお知らせください。

※申込みの締め切り : 原則として11月30日、若干の変更可能

◆申込み ナイス福岡事務局 田村耕作 / 電子便のアドレス : [kurabird-.tamura@nifty.com](mailto:kurabird-.tamura@nifty.com)

住所 〒814-0144 福岡市城南区梅林2-10-23, ハイツ中村401

(有)クラバード内 ナイス福岡事務局

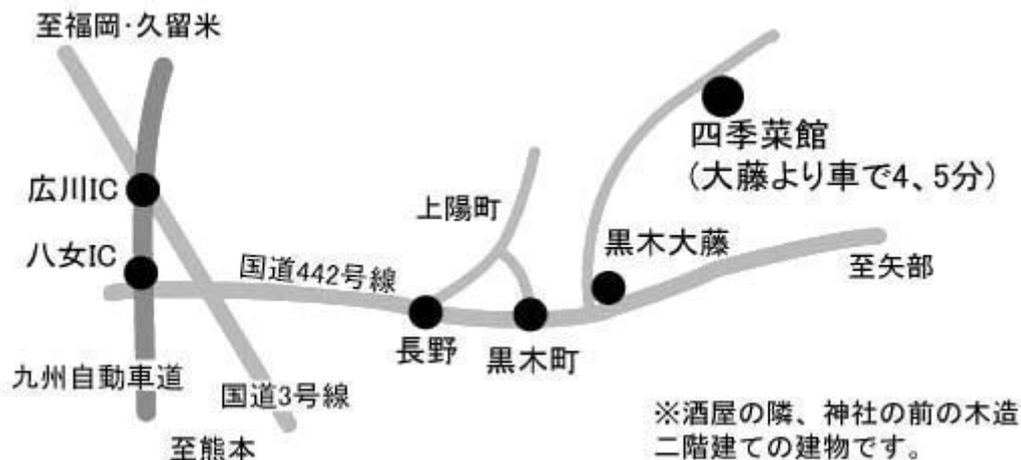
電話 携帯 : 090-8220-6160 / 固定電話(FAX兼用) : 092-400-1765

## 【会場インフォメーション】 農林業体験交流施設 「四季菜館」の場所

館長 : 椿原まり子 / 百姓 : 椿原 寿之

※所在地 〒834-1222 福岡県八女市黒木町笠原 641 / TEL : 0943-42-2722 FAX : 0943-42-3800

## 四季菜館へのアクセス (ホームページより転載)



【車の場合】 広川IC、八女ICから17キロ、車で30分。

※黒木町までの行き方(黒木町役場HP) ⇒ <http://www.city.yame.fukuoka.jp/>

【公共交通機関利用の場合】 JR鹿児島本線「羽犬塚駅」下車(博多から50分、910円) ⇒ 堀川バス「黒木・矢部方面」に乗り換えて黒木営業所下車(約50分、運賃750円) ※黒木営業所からは送迎有り。(約5分 無料)

堀川バスHP ⇒ <http://www.horikawabus.co.jp/> ※時刻表は、羽矢線(羽犬塚・矢部線)をクリック。

## ☆報告☆ 福岡市環境フェスティバル2011に参加しました ☆

私たちの課題は、今年も「自然と遊ぼう、自然に学ぼう」でした。

開催日は10/22と10/23の2日間です。

協力者は、2日間で福田治、大塚俊樹、山本弘子、松永紀代子、鶴田義明、徳永紀男、辛島真由美、重松尚紀、小野仁、山本勝、瓜生顕一郎、中岡康二、田村耕作の13名でした。

私たちのお店を訪れた人は、22日が215名、23日が435名で合計650名でした。

街の中での自然観察会は、2日間で10名でした。 (報告：田字草)

～・～ 福岡市環境フェスティバル2011写真館 ～・～



↓ バッタに夢中! ↓



↓ 無事に二日間の日程を終えました。 ↓



## § § ご案内 § § 第95回 九千部山観覧会 § §

～晩秋のキノコ（クリタケ、ヒラタケ等）を探しましょう！～

- ・日時：平成23年11月27日（日）
- ・コース：九千部山頂⇄石谷山山頂往復  
石谷山山頂にて昼食  
九千部展望所にて同定
- ・集合 ①JR博多南駅前 8：40（博多駅8：19発⇒博多南8：29着あり）  
②九千部山頂駐車場 9：30
- ・解散 九千部山頂 15：00の予定
- ・担当：吉國正郎・山崎美知男
- ・連絡先：吉國 正郎 / 福岡市南区老司4-24-15  
昼の連絡先：TEL/FAX 092-571-6000（会社）  
夜の連絡先：TEL 092-565-2664（自宅）  
携帯 090-8223-6272

\*\*\*\*\*

### ☆ 11月の夜空の輝き ☆

ウェザーニューズからの情報です。

- ・19日2時～夜明け前：東の空で約一等星の明るさの火星と月が接近します。火星のすぐ側には、しし座の一等星レグルスも輝いています。
- ・中旬頃の23時頃：北の夜空では、W字型した5つの星のカシオペア座があり、その隣には大きく広がるアンドロメダ座があります。この星座の腰の辺りには輝く星のミラクがあり、北方向に続く2つの星をたどると200万光年以上離れたアンドロメダ銀河があります。  
南の夜空にはオレンジ色に輝くおうし座のアルテバラン（太陽の約40倍の大きさ）があり、アルテバランの少し右上にはプレアデス星団のすばるがあります。目が悪い方は1～3個、普通の方は5～7個、目が良い方は10個ぐらい、双眼鏡では60～70個ぐらい。
- ・流星（明るい火の玉クラスの流星が見えるかも？）  
しし座流星群：11月5日～25日頃 / ベストは17日夜から18日早朝 / 東の空、しし座の頭付近、一等星のレグルスを目安にして下さい。  
おうし座流星群：10月中旬から11月下旬 / ベストは南群で11月上旬（4日頃）、北群で11月中旬（13日頃） / 東の空に18時～24時頃には天頂近くに昇ります。 / 一時間あたり数個～10個ぐらい。

（大牟田市の中岡）



10/16 天拝山麓で見かけた、サツマニシキ。

## 春日公園自然観察日記／第5回2011年10月16日(日)

今日は洪水調整区域の小さな側溝で水辺の生きものを観察することにしました。案内は小野事務局長でした。参加者は、私も含めて9名でした。

自然かんさつ館から開始、いつものコースをゆっくりと散策しつつ、幅およそ30～40cmの側溝に網を入れました。参加した皆さんの一言感想をまとめました。

- ・ こんな側溝に生きものがある事に感動でした。
- ・ こんな場所でメダカを見ることができ、嬉しかった。
- ・ 小さな小さなアメリカザリガニを観察して感動。
- ・ ムギツクが印象的。
- ・ 観察した生きもの、クロメダカ・アメリカザリガニ・シオカラトンボのヤゴ・サカマキガイ・

スクミリンゴガイ〔ジャンボタニシ〕・マブナ・タイワンシジミ・ムギツク・ハヤの仲間

毎月歩いているのに、新たな発見に感動が有りました。

やっぱり自然観察は 一期一会ですね。 報告 田村耕作

観察会の様子です。撮影は田字草です。





# 旧暦の歳時記

平成23年晩秋  
写真と文：本のむし

秋風の吹きくる方に帰るなり  
普羅  
秋の田へ大きく弥陀の扉を開く  
井田満津子

平成23年(2011年)の、旧暦の秋は7月31日から10月26日まで。そのうち、9月27日から10月26日までが旧暦の長月(9月)で、「晩秋」にあたります。 今月は、私のデジカメ日誌から、晩秋に出会った「季節感」をいくつか紹介します。



オンブバッタが交尾をしている。大きいほうがメス。小さいのがオスである。冬になる前にメスは地中に卵を生む。そして一生を終える。ばったは子供たちの恰好の遊び相手である。そして先生でもある。10月15日(旧9月19日)筑紫野市天拝坂

ばった跳ぶ念仏講へゆく婆に  
皆川盤水

昔から親しんだ言葉に「実るほど頭(こうべ)を垂れる稲穂かな」というのがある。5、7、5になっているが、この言葉は俳句ではなく諺である。したがって作者は不明。9月28日(旧9月2日)筑紫野市杉塚

こほろぎのこの二徹の貌を見よ  
かほ



鳥のホトギスの胸模様に見立てたユリ科の花である。花言葉は「秘めたる意思」だそうだ。10月16日(旧9月20日)筑紫野市天拝坂

墓の辺や風あれば揺れ杜鵑草  
河野友人



エンマコオロギのメスの顔である。丸い目の上に眉に見える線がある。オスはコロコロコロリリーときれいな声で鳴く。昔は食べ物にした頃もあったとか。10月1日(旧9月5日)小郡市三沢

山口青邨



いずれも、福岡市天神の市役所を掠めるように渡って行ったハチクマとヒヨドリ。一期一会。その瞬間に出会えたことが無性に嬉しいのである。9月28日(旧9月2日)福岡市中央区天神  
10月23日(旧9月27日)福岡市中央区天神

鳥渡る思い遙けくをりにけり  
星野立子



ミゾソバはタデ科の野草で、水湿地に普通。特に水田近くには多いので、イヌタデなどとともに農村風景には欠かせない野草だと思う。10月12日(旧9月16日)大野城市まどかパ

溝蕎麦は群れて淋しき花なりし  
汀子

今回の季語は、「秋の田」「秋風」「こほろぎ」「みぞそば」「ばった」「ホトギス(草)」「鳥渡る」でした。

# ☆☆☆これは何だろう! ?☆☆☆



←これは何だか分かりますか？

小学校の自然観察で、落ち葉の下の土の中から出てきた、いきものです。  
これは何だか分かりますか？

《前回（195号）の解答》

これは、ツユクサの仮おしべでした。青い花の中心に、  
型、Y型をした花びらのようなものがあり、よく見ると  
くびれた部分に花粉のようなものがついています。  
これが仮おしべだそうです。  
そして一番下に0型をした本物のおしべがあります。  
くわしくは、次のURLでお確かめください。



<http://www.juno.dti.ne.jp/~skknari/tuyu-kusa-kari-osibe.htm>

## ◆◆◆事務局からのお知らせ◆◆◆

**インターネット掲示板に会員の皆様の書き込みをお願いします。**

ナイス福岡のアドレスはこのページの一番下に表示しています。

**会費振込について**

それぞれの会員の皆様の会員期限をタックシール部分に明記してあります。各自ご確認の上、郵便局にて下記の郵便振替口座に振り込みをお願いいたします。なお、会計年度は6月から翌年5月末までです。

**年会費：2000円**

**郵便振替口座：福岡県自然観察指導員連絡協議会 01760-9-15783**

**皆に知らせたいことはありませんか？**

皆さんが行っている観察会やイベントの案内、自然保護に関する情報やご意見、お薦めの本の紹介などをお寄せ下さい。原稿は定例会の一週間前までに事務局にお送り頂くとその月の会報に載せることができます。

皆さん情報をお待ちしています。

**定例会に参加してみませんか？**

本会の運営に関する打ち合わせや情報交換、会報の発送作業を原則として**毎月第2金曜の18:00~20:00ごろまで**自然案内舎(有)クラブにて行っています。

会員の方はどなたでも参加できるのでお気軽にお立ち寄り下さい。皆さんのおこしを心よりお待ちしております！

次回の定例会は、**12月9日(金)午後6時より事務局**で行います。12月号の原稿は、**12/5(月)までに届くよう**お願いします。なお、原稿を掲載するに当たっては編集担当にお任せ願います。

**※お願い** 会報をホームページで見る環境をお持ちの会員は手をあげて下さい。経費節減のためです。

宜しく申し上げます。

**他団体の会報の紹介**

・日本野鳥の会筑後支部 会報まめわり 第126号 11. 10. 01

・福岡植物友の会会報 平成23年12月号

お問合せ： 福岡県自然観察指導員連絡協議会  
(NAIS Fukuoka : The Nature Interpreter Society of Fukuoka)  
代表：冷川昌彦 / 事務局長：小野 仁 /  
編集：田村耕作・山本勝・松永紀代子・吉田素子 / 会計：宮原俊彦  
〒814-0144 福岡市城南区梅林2丁目10番23号  
ハイツ中村401  
自然案内舎(有)クラブ内 TEL & FAX : 092-400-1765  
URL : <http://www.kurabird.com/>  
掲示板 URL : <http://bbs9.fc2.com/php/e.php/~naisfukuoka/>

**編集後記** 10月の定例発送会は、山本勝・大塚俊樹・永松愛子・田中健二・冷川昌彦・鶴田義明・辛島真由美・田村耕作が参加。秋の季節を感じさせてくれるジョウビタキを見かけました。東区のみとま浜公園で10/20に、能古島では10/30に8羽数えました。いずれも海辺でした。海からやってくるのでしょうか。

田字草

